

水源の状況と天候の見通し

(6月～8月)

1	東海地方の天候（5月）	1
2	ダム地点の降水量（5月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（6月～8月）	4

平成29年6月5日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

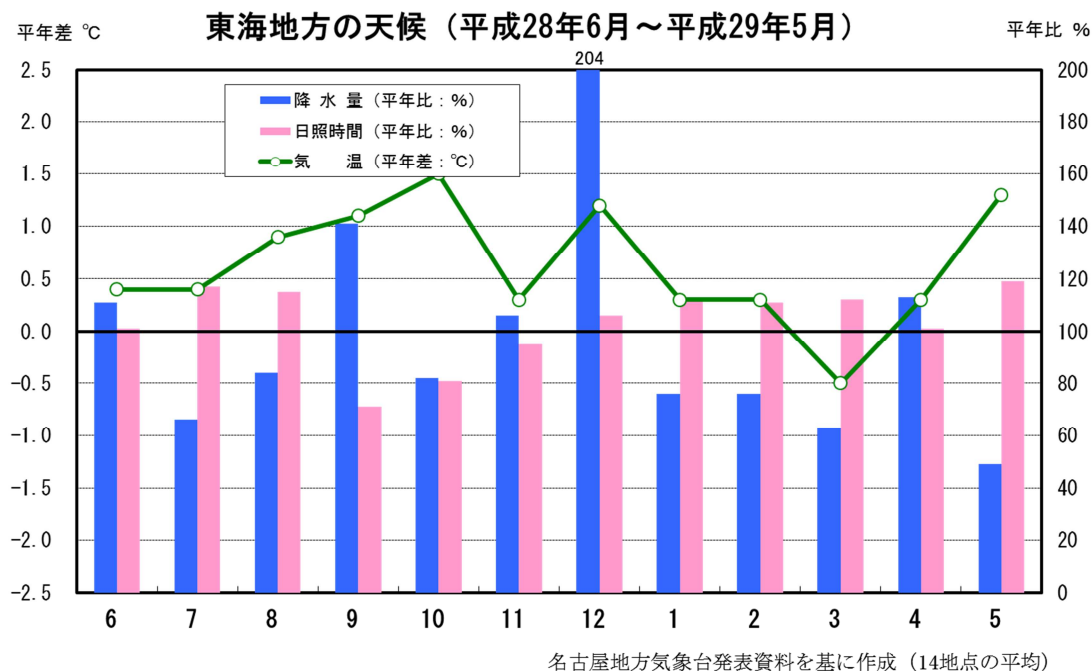
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(5月)

高気圧に覆われて晴れた日が多く、数日続いた時期もしばしばありました。さらに、暖かい空気に覆われて暑くなった時期もありました。東海地方の月降水量は1946年の統計開始以来、少ない方からの第1位となりました。

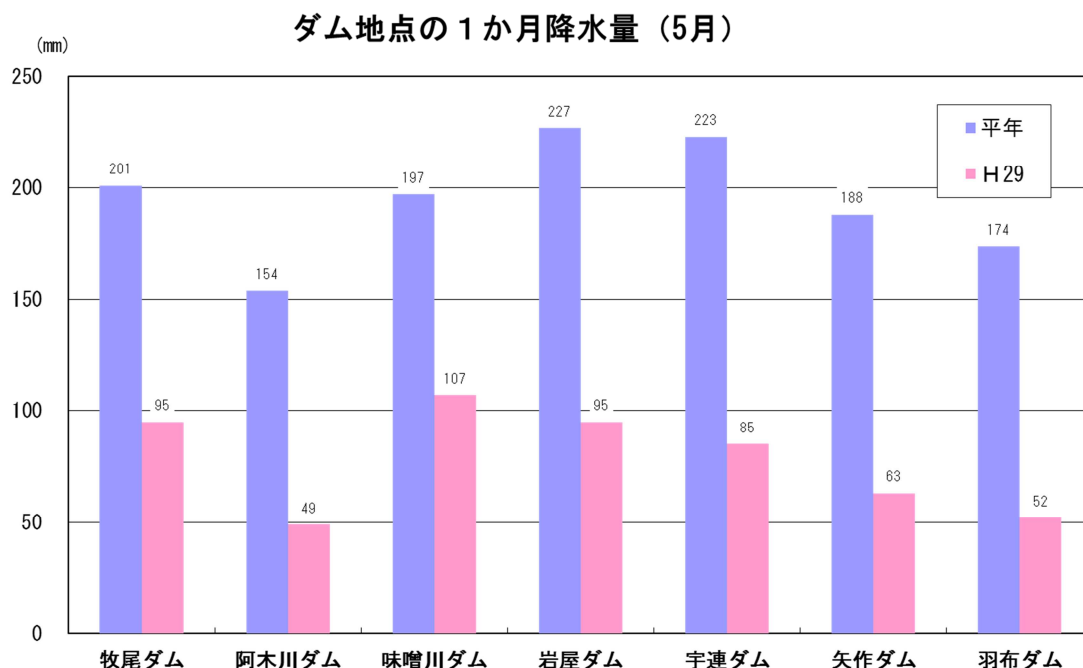
月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「かなり少ない」、月間日照時間は「多い」となりました。

(名古屋地方気象台 平成29年6月1日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(5月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比40%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

平成29年5月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H29.5.31

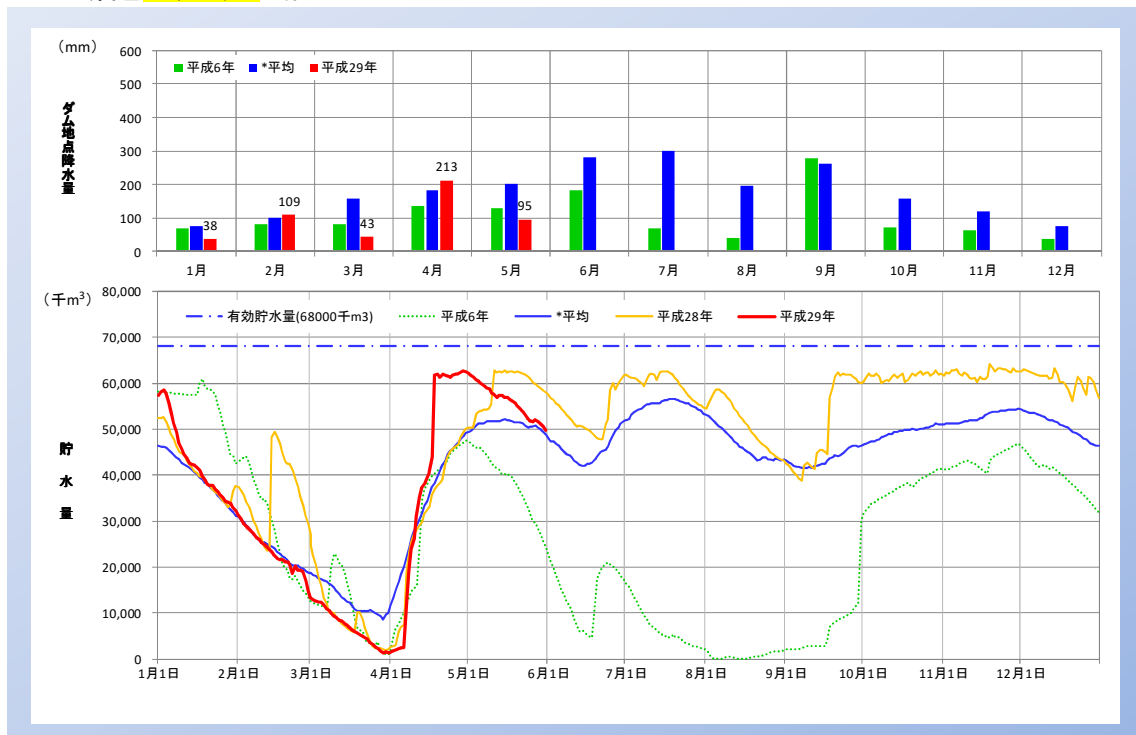
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	49,777	73.2	71.6	+ 1.6
阿木川ダム	22,000	18,361	83.5	87.6	△ 4.2
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	99.5	+ 0.5
岩屋ダム	61,900	55,891	90.3	86.3	+ 4.0
豊川水系					
宇連ダム	28,420	10,929	38.5	70.7	△ 32.2
豊川用水全体	51,820	30,356	58.6	82.9	△ 24.3
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	35,100	54.0	59.5	△ 5.5
羽布ダム	18,461	13,407	72.6	77.4	△ 4.7

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **49,777 千m3** 5月31日 現在

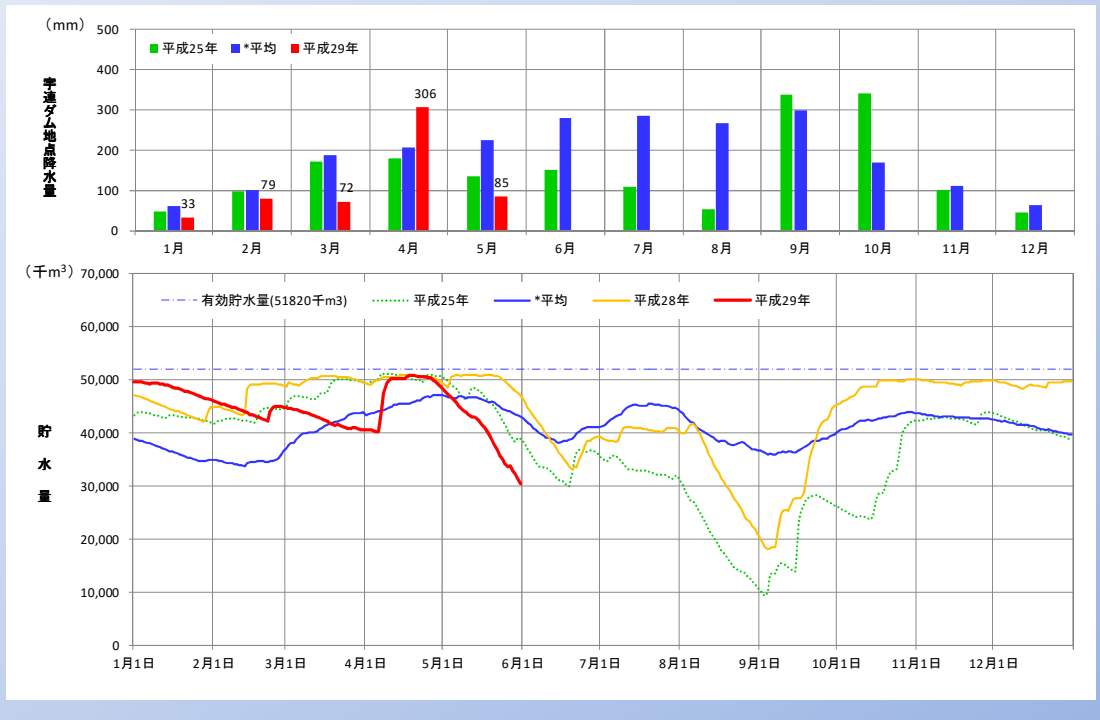


*平均: 昭和37年1月から平成28年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

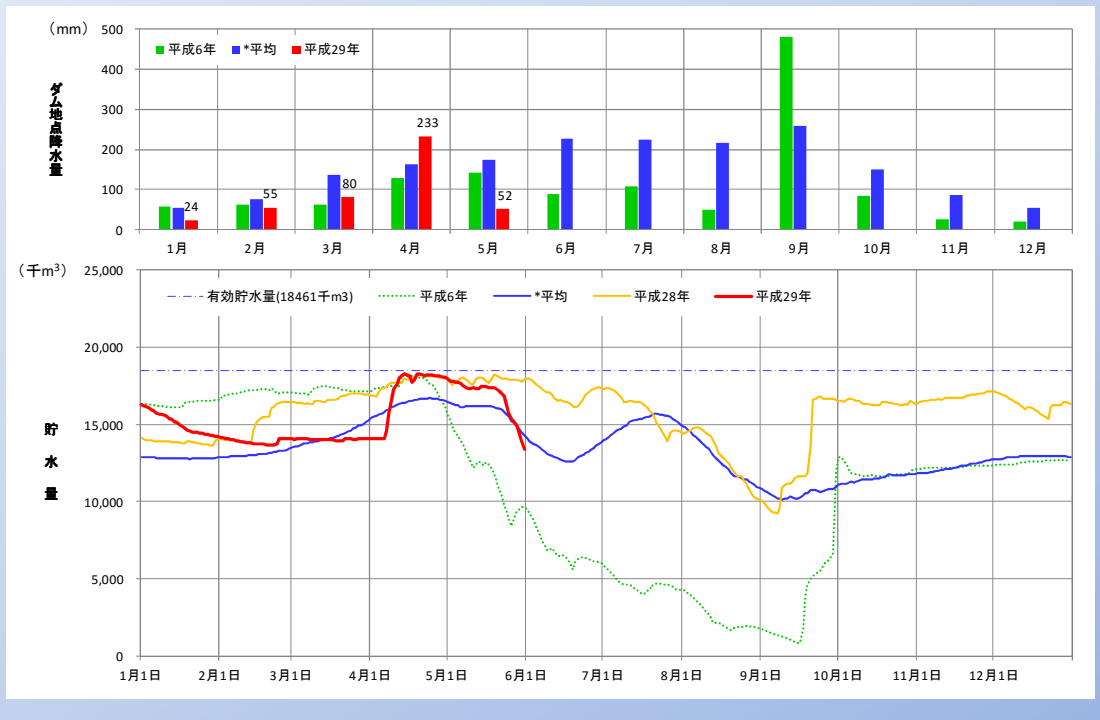
貯水量 **30,356 千m³** 5月31日 現在



*平均: 平成14年4月から平成28年12月(雨量は昭和43年4月から平成28年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **13,407 千m³** 5月31日 現在



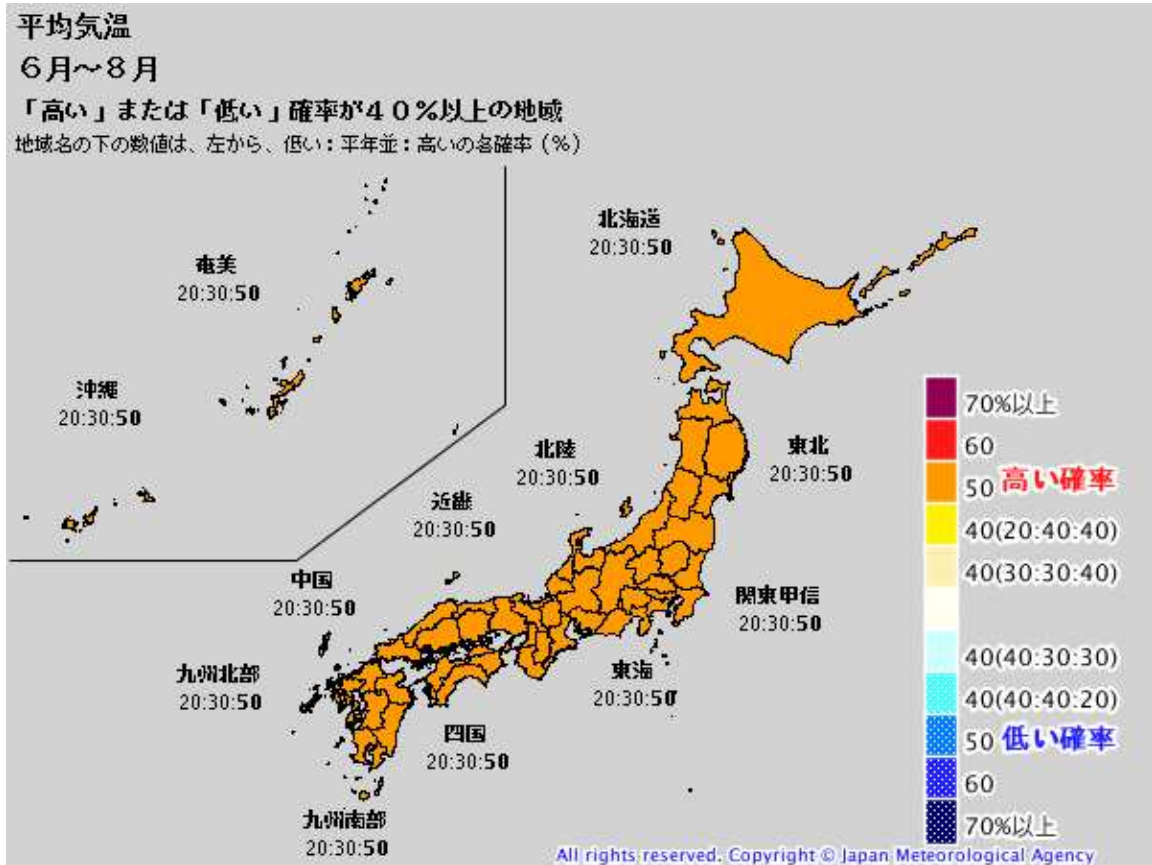
*平均: 昭和39年1月から平成28年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(6月~8月)

(名古屋地方気象台 平成29年5月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(6月~8月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。



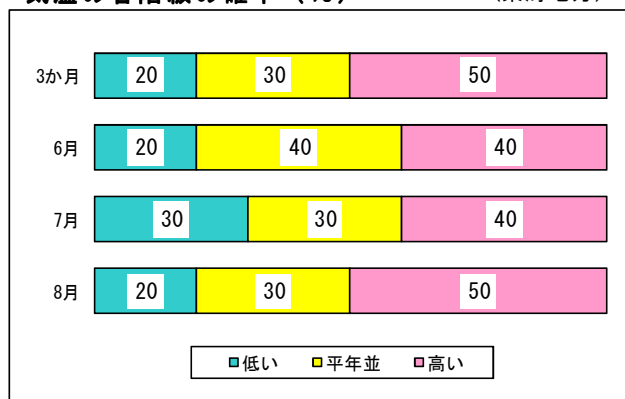
同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、6月は[+2]、7月は[+1]、8月は[+3]となります。

気温の各階級の確率(%)

(東海地方)



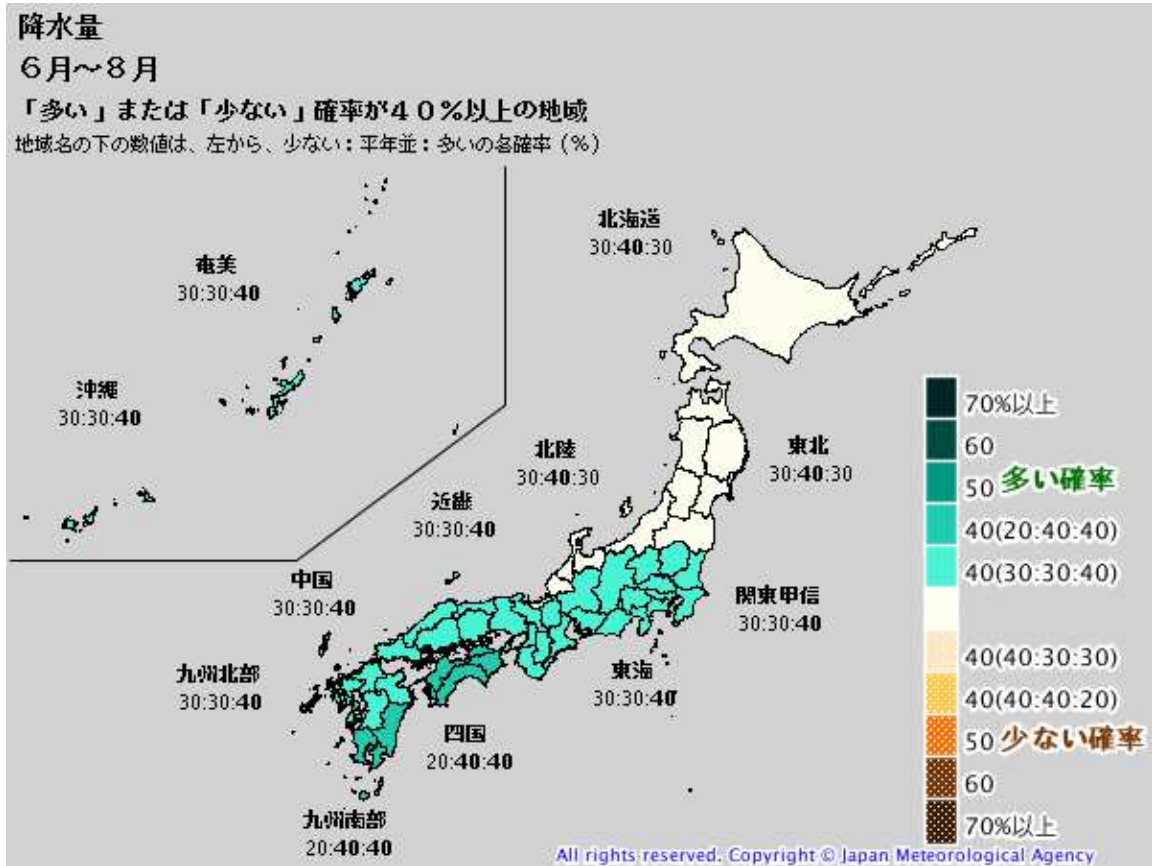
各階級の確率と等級

(東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
+5	70%以上	: :70				
+4	60	: :60				
+3	50	: :50	●			●
+2	40(20:40:40)	20:40:40		●		
+1	40(30:30:40)	30:30:40			●	
0						
-1	40(40:30:30)	40:30:30				
-2	40(40:40:20)	40:40:20				
-3	50	50: :				
-4	60	60: :				
-5	70	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（6月～8月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

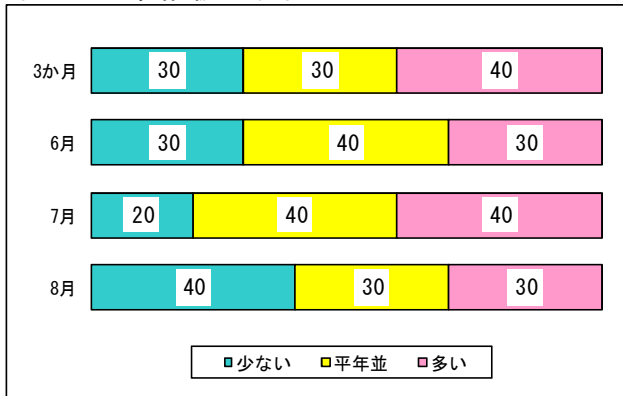


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、6月は[0]、7月は[+2]、8月は[-1]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40			●	
	+1	30:30:40	●			
少ない	0			●		
	-1	40:30:30				●
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					